

追手門学院高等学校

N E W

---

創 造

コ ー ス

高校TW入試



サンプル問題



チームワーク入試では、5人1組でチームを組み、ABCDの4チームで議論を進めるよ。5人にはあらかじめ役割が与えられるんだ。

**A**

① 賛成か反対、理由を言う人 


② 質問をする人 

③ 質問に答える人 


④ 提案をする人 

⑤ 最終的な賛成か反対、理由を言う人 


**B**

 ①  
②  
③  
④  
⑤

**C**

 ①  
②  
③  
④  
⑤






**D**

 ①  
②  
③  
④  
⑤




設定されたテーマを4チームで議論し、よりよい答えを導き出すのが目的だよ。さまざまな観点から意見を出せるように、各チームにはいろんな人になってもらうんだ。

### テーマ「コロナ禍において、対面授業を行うべきではない」

① ② ③ ④ ⑤




① ② ③ ④ ⑤

**A** オンライン環境がない公立高校


**B** 感染拡大によりベッドが足りない病院

**C** 在宅勤務している高校生の保護者

**D** 高校生用の教材開発会社



① ② ③ ④ ⑤



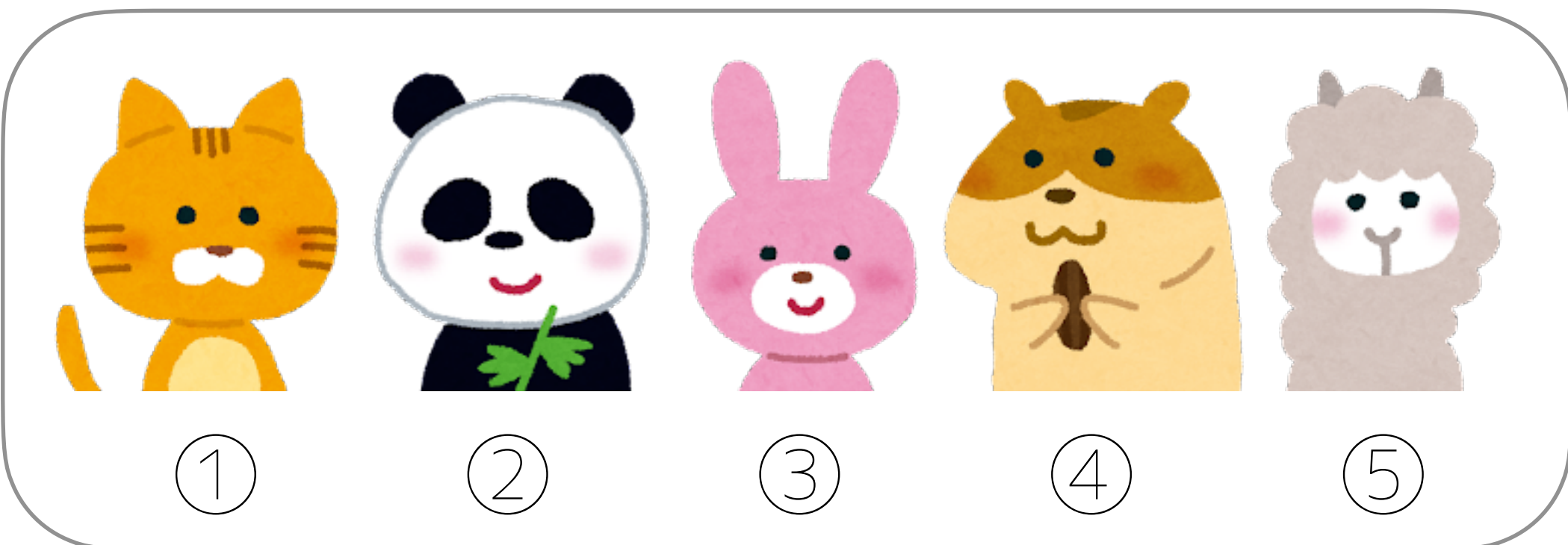
① ② ③ ④ ⑤





各チームには、「目的」と「基本情報」がもらえるよ。これらの情報があることで意見を考えやすくなると思うんだ。

## A オンライン環境がない公立高校

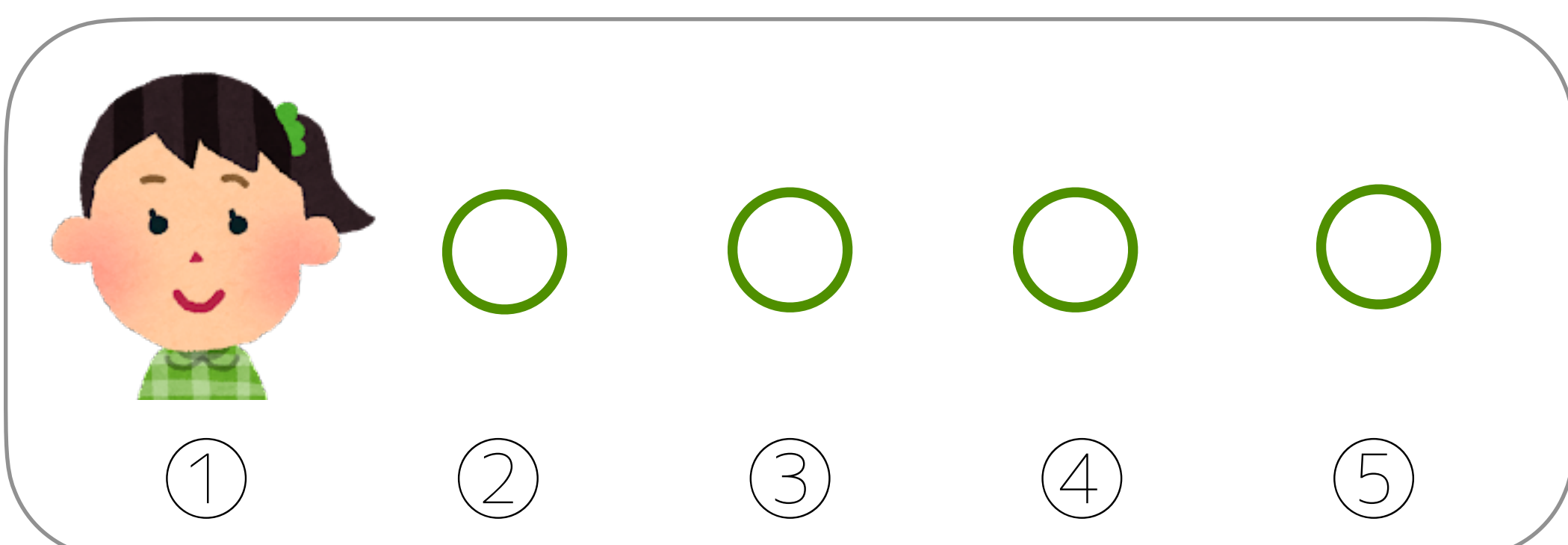


〔目的〕学校の対応には限界があり、できる限り現状を維持したい。変化を最小限にしたい。

### 〔基本情報〕

- ・オンライン授業の環境、オンライン授業ができる人がいないので厳しい状況である。
- ・休校にはしたくない。生徒の学びの機会を守ることが最優先。
- ・個人情報を守るため、先生は基本的に学校で働く。

## B 感染拡大によりベッドが足りない病院

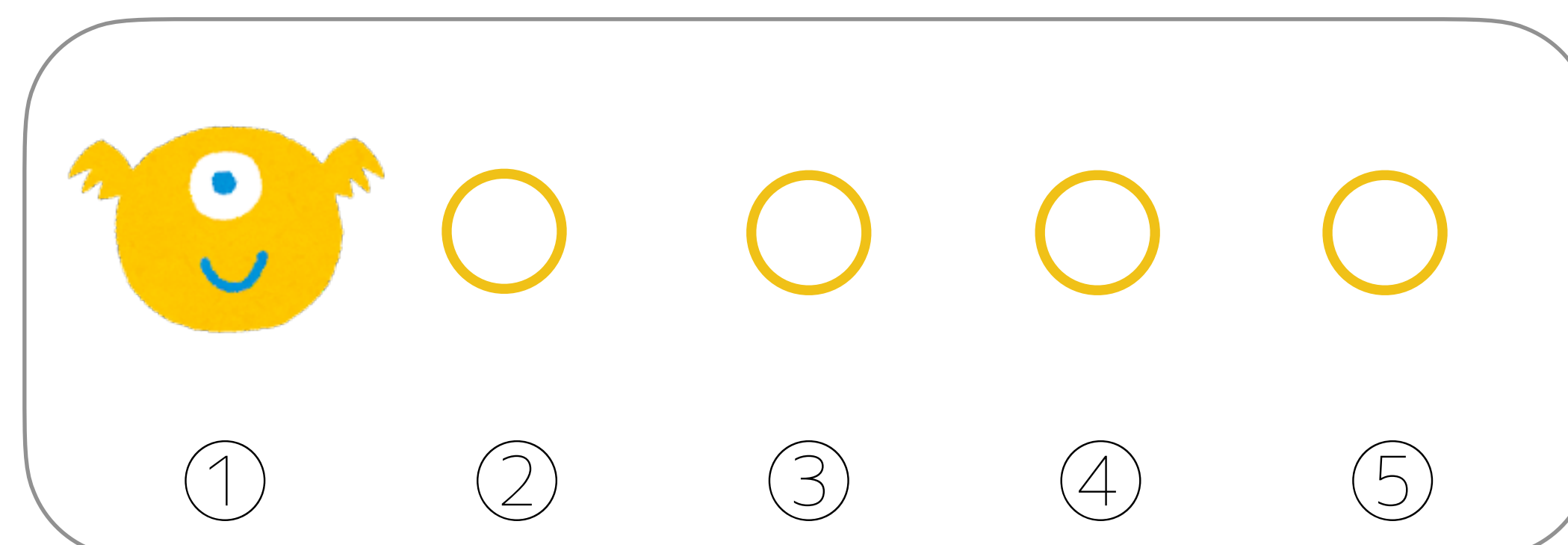


〔目的〕できるだけ在宅勤務の人数が増えることが理想的。

### 〔基本情報〕

- ・これ以上の感染拡大は止めたい。現状でも手薄な状態が続いている。
- ・濃厚接触をさげ、不要不急の外出を控えることで一定の拡大防止効果を見込んでいる。
- ・治療薬の開発がいつになるか分からない。現状の長期化も視野に入れなければならない。

## C 在宅勤務している高校生の保護者

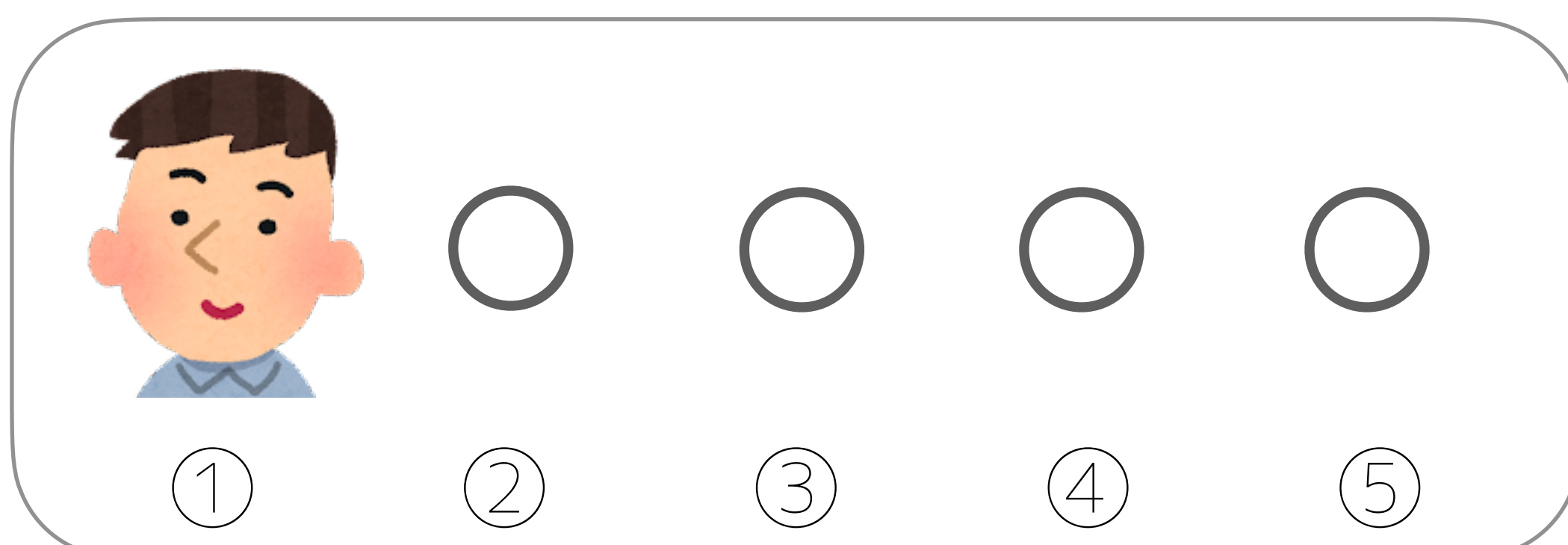


〔目的〕仕事も妥協したくない。子どもにとってのメリットも最大化したい。

### 〔基本情報〕

- ・在宅勤務2人だけでも声が干渉し、これ以上在宅の人数、回線を増やしたくない。
- ・会社への出勤は避けるよう言われており、出勤には特別な許可が必要。
- ・子どもの安全は優先したいが、オンラインでは勉強をサボるのではないかと心配。

## D 高校生用の教材開発会社



〔目的〕オンライン教材を開発して学校で使ってもらい、実績を作りたい。

### 〔基本情報〕

- ・現状は紙の教科書を販売しており、売れ行きは問題ない。
- ・オンライン授業を取り入れている学校も増え、オンライン教材の開発も行いたい。
- ・先生の業務を軽減できることが魅力だと思っており、他社の先をいきたい。

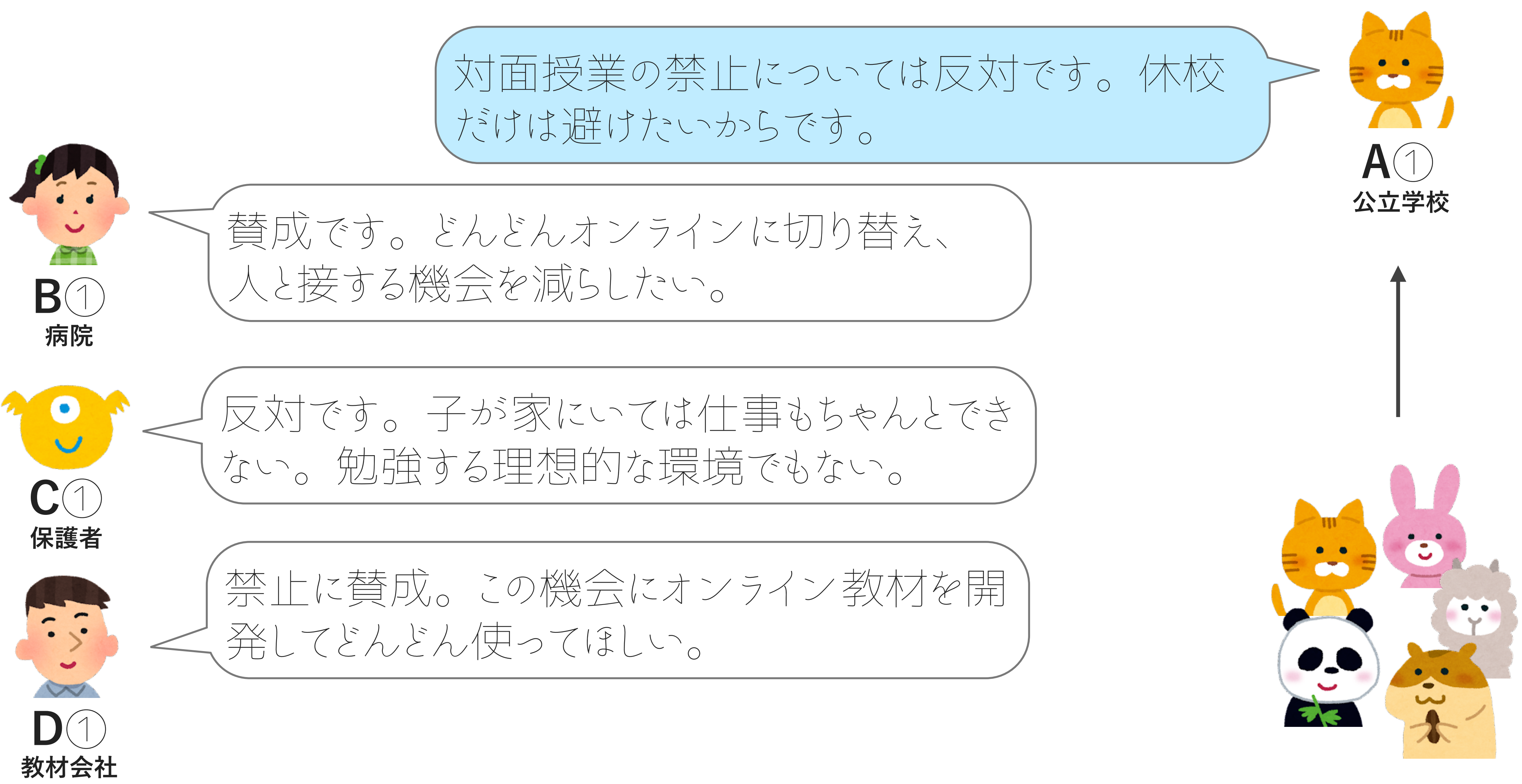




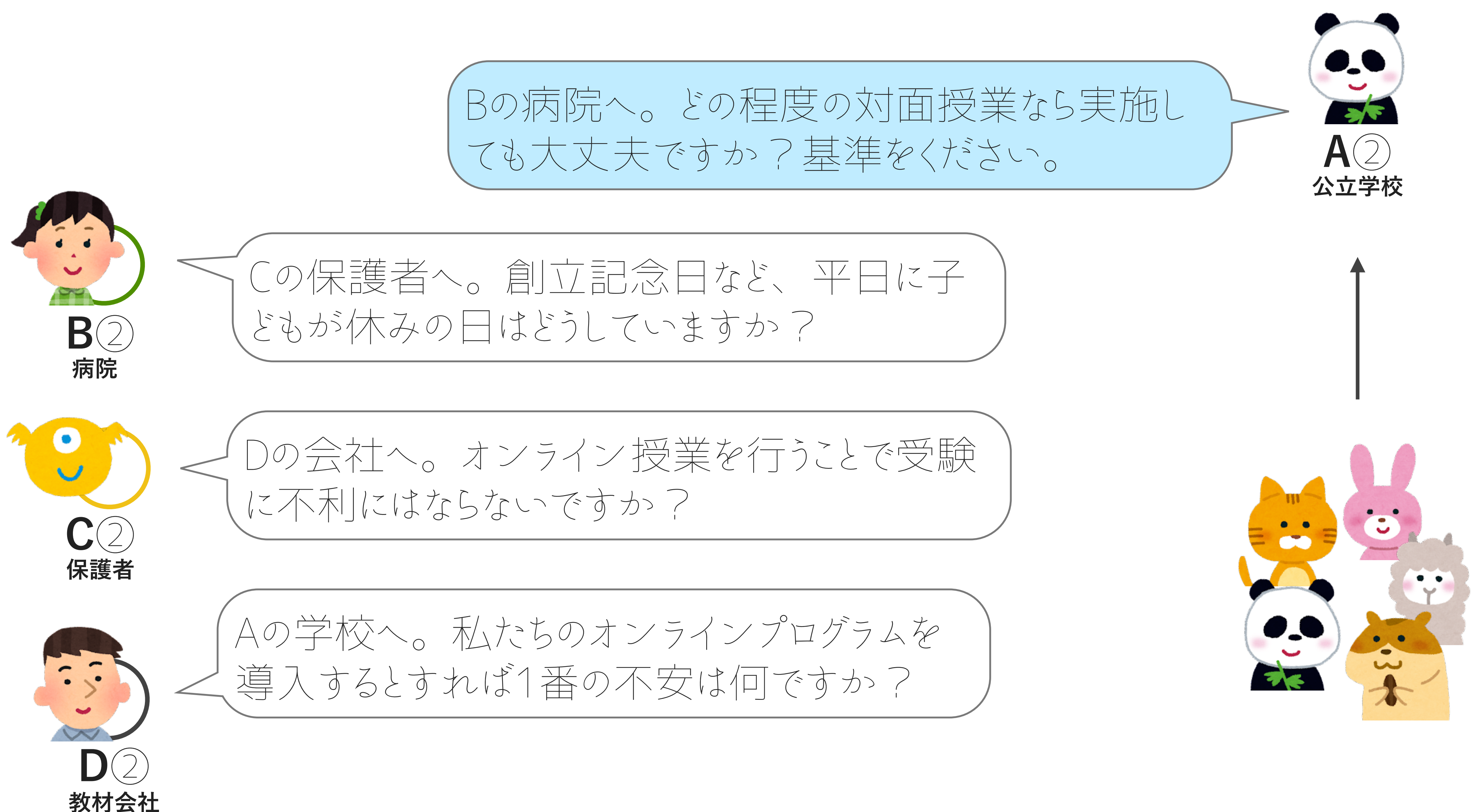
じゃあ、実際の議論の流れを見てみよう。チームでの話し合いを挟みながら、意見→他チームへの質問→質問の回答→提案→最終意見、と進むよ。チームAになった気持ちで読んでみてね。

1 目的や基本情報を読み、自分で考える時間。

2 チームで話し合い、「賛成か反対、理由」を発表する。



3 チームで話し合い、「となりのチームへの質問」を発表する。質問は、A→B、B→C、C→D、D→A。





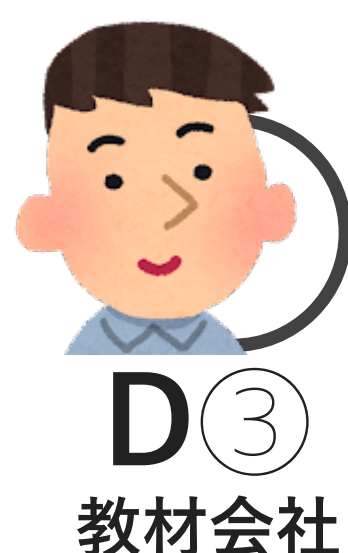
## 4 チームで話し合い、「質問の回答」を発表する。Bチームからだよ。



対面授業を行う場合は換気、前を向く、距離をあげる、マスク着用、などに注意してください。感染の拡大が続いた場合は、どんな基準でもできないこともあります。



今までは、両親のどちらかがカフェを利用する、もしくは会社に許可をとって出勤をするなど、在宅勤務の人数を調整。



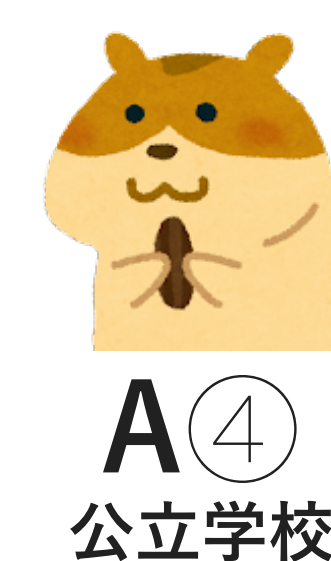
全国的にオンライン授業へ移行されており、最悪の事態として休校になってしまった方が受験に不利になると考えられます。



教員がオンラインに慣れておらず、教材を使いこなせないで授業に支障が出るのではないかと不安です。成績などの個人情報扱う場合は結局出勤しなければならない。

## 5 質問に対する回答などを元に、何か新しい「提案」ができないか、チームで話し合い、発表する。

病院の話から、何か手を打たないと休校になってしまう可能性があることが分かった。Dの会社に提案です。学校に来て先生にオンライン授業の進め方を教えてくださいませんか？



結局保護者も先生も外出や出勤をするのでは意味がないことが分かった。Aの学校に提案です。Dの会社と協力してネットのセキュリティ強化に取り組めないか？



休校のリスクも分かった。Aの学校に提案です。子どもの健康も考えて、画面をみる時間を制限し、回線の負担も減らせませんか？



保護者の理解を得られないとオンライン教材を導入できない。Cの保護者にサボることができないシステムを開発し、提案したいです。





## 6 チームで話し合い、最終「賛成か反対、理由」を発表する。

一部反対。今すぐ対面授業禁止は現実的ではないためです。Dの会社と協力して先生が勉強する間、まずは対面授業でオンライン教材を活用することから始めたいです。

**A**⑤  
公立学校

賛成です。保護者には外出のリスクを理解してほしい。Dの会社との協力で子どものオンライン授業はもちろん、先生の在宅勤務も可能だと感じた。

**B**⑤  
病院

賛成です。本当の意味で子どもが受験に不利になるのは休校になることだと分かったからです。オンラインで学びを継続することが大事だと思いました。

**C**⑤  
保護者

一部賛成。無理にオンライン化を進めても導入できない学校もあると思った。まずは学校と一緒に環境整備を行っていくことをめざしたい。

**D**⑤  
教材会社

[議論の時間配分：トータル**100分**]

- 1 **[12分]** 説明を受け、目的や基本情報を読み、自分で考える時間
- 2 **[13分]** 「賛成か反対、理由」8分間の話し合い→1人1分で発表
- 3 **[10分]** 「質問」7分間の話し合い→1人30秒で質問
- 4 **[10分]** 「質問の回答」5分間の話し合い→1人1分で回答
- **[15分]** 休憩
- 5 **[10分]** 「提案」5分間の話し合い→1人1分で提案発表
- 6 **[10分]** 「最終の賛成か反対、理由」5分間の話し合い→1人1分で発表
- **[20分]** 「リフレクション」



どうでしたか？1回ではわかりづらいかもしれないけど、例えば、Aチームの「うさぎ」になったつもりで、話し合いもイメージしながら読んでみてね。全ての議論が終わった後に、「**振り返り**」を書いてもらうよ。

チームの議論になかなか参加できなかった人も、感じたことや考えたことを「**振り返り**」で表現してほしいんだ。振り返りもちゃんと評価するよ。

チームで話し合うことが好きな人、発表が得意な人、じっくり考えるのが得意な人、それぞれだよ。いろんな側面を見ているから挑戦してみてもいいよ。